

学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会

公民館活動 生涯学習
文化振興 学校 スポーツ

高鷹大学「社会見学」

～内陸線とゴンドラの旅～

高鷹大学では、今年度の社会見学を内陸線を利用して行いました。鷹巣駅から阿仁合駅までゆっくりと列車の旅を満喫しました。受講生はそれぞれ、数十年前、通学や通勤に利用していたことなどを懐かしみながら話をしていました。阿仁合駅の鉄道基地では、車両の特徴や整備の様子を見学し、質問したり、運転席で記念写真を撮る姿も見られました。

また、阿仁スキー場ではゴンドラで山頂駅舎まで移動し、大自然の中で広大なパノラマと始まったばかりの紅葉を鑑賞しました。

今回の社会見学では「俳句」「川柳」「短歌」「絵」「写真」など、思い思いの作品を描写するという宿題も課せられ、久しぶりの「宿題」に苦戦しながらも、それぞれ



阿仁合駅で説明を受ける参加者

すばらしい作品を生み出していました。これらの作品は10月15日から開催された「学園祭」で展示され、鑑賞に訪れた人たちの目をひととき引きつけました。

中央公民館公開講座

申込み・問合せ ☎62-11330

「100キロマラソン大会を 通して学んだこと」

地元で活躍している岩本俊悦さんに、100キロマラソン開催にかけた情熱、そして20回大会を終えた今の心境をお話しいただきます。どなたでもお気軽においで下さい。

日時 11月11日(木)午後1時30分
場所 中央公民館
講師 秋田内陸リゾートカップ
100キロマラソン
事務局長 岩本俊悦さん

もりよし文化交流会

問合せ ☎72-3259

多彩な芸術発表

～気軽に「来場を」～

日時 11月28日(日)午前10時
場所 森吉コミュニティセンター
内容 ゲスト団体のステージ
各団体の歌や踊りなどのステージ発表
書道や絵などの作品展示
食堂・売店お餅ケーキ
入場 無料

合川公民館公開講座

問合せ ☎78-2114

手打ちそばづくり講座

日時 11月26日(金)
午前10時～12時30分
場所 合川公民館
講師 大館市中山そばの会
定員 15人(先着順)
内容 新そば粉を使って手打ちそば作りを体験します。
材料費 1500円
持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
申込期限 11月18日(木)

クリスマスリース作り講座

日時 12月2日(木)
午後7時～8時30分
場所 合川公民館
講師 フラワーショップ荒川
定員 15人(先着順)
内容 クリスマス用のリース飾りを作ります。
材料費 1200円
持ち物 ワイヤークリップ、ハサミ
申込期限 11月19日(金)
(ある人のみ)



阿仁公民館公開講座

問合せ ☎82-2220

「大覚野峠の今昔」

秋田市河辺、山の學校の代表者、そして登山家でもあるフリーランスライター藤原優太郎さんをお迎えし、国道105号線・大覚野峠の今昔についてお話しいただきます。

当日は、大阿仁小学校の児童や地元の方々のフリートークもあります。皆さんの知っていることをぜひお話し下さい。

日時 11月17日(水)午後1時40分
場所 大阿仁小学校体育館
講師 フリーランスライター
藤原優太郎さん

北秋田の建造物めぐりバスツアー

問合せ ☎62-6618

対象 小学生以上(午前・午後とも25名)
日時 11月20日(土)

午前の部 午前8時30分～12時
午後の部 午後1時～4時30分
集合 中央公民館(バスにて移動)
見学場所 胡桃館遺跡出土品収蔵庫
(綴子)(長岐邸)(七日市)(金家住宅(本城))

参加料 無料
参加申込及び締切 11月19日(金)

正午まで電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。

第4回「漬け物コンクール」作品募集

問合せ ☎62-11330

伝えよう！お家の味を子や孫へ

地域に根ざす「伝統食文化」として、『漬け物』の良さを子や孫へ伝えていきましよう。たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時 12月12日(日)
午前10時～11時30分
(作品受付 午前9時～)

出品者 森吉コミュニティセンター
場所 北秋田市民・上小阿仁村民
一人何点でも出品できます。

部門 「自由食材」漬け物部門
「白菜」を使った漬け物部門
応募 各公民館にある応募用紙にご記入のうえ12月6日(月)までにお申し込みください。

主催 北秋田地区生涯学習奨励員協議会

阿仁地区文化交流のつどい

問合せ ☎82-2220

文化のつながりをさらに

「来場をおまちしております」

日時 11月14日(日)
午前10時～午後5時
場所 阿仁公民館
内容 作品展示
郷土芸能ステージ発表
食堂バザー

ふるさとの文化財

北秋田市指定有形文化財(工芸)

「仏像」6体

所在地・五味堀
管理者・五味堀神社

仏像について

阿仁前田地区国道105号線から森吉ダムに向かって間もなく右折、小又川を渡って阿仁川に沿って進むと五味堀地区に至ります。五味堀神明社正面の左側に五味堀菩薩堂が建立され、御堂の中の須弥壇に仏像6体が安置されています。照明器具が設置されていないので仏像の様子がよく分かりませんが、左側から「毘沙門天(多聞天)」、「虚空蔵菩薩」、「普賢菩薩」、「文殊菩薩」、「観音菩薩」、「地藏菩薩」です。これらは蓮華や白象、獅子などの上に乗っています。以前はもう一体あったと言われています。毘沙門天(多聞天)の高さは台座を含めて約67cm、本体は55cmありました。四天王の一人で北方の世界や財宝を守る神様として大事にされ、手には宝塔と宝棒(鉢)をもっています。これらの仏像は寄世木造りで江戸時代中期の作品と推定されていますが、はっきりしたことは分かっていません。

仏像は地域の人々の信仰の対象



五味堀 仏像6体

であり、その昔阿仁鉾山の関係者や遠方からもたくさんの人たちが参拝に来たといわれています。

五味堀菩薩堂(大日堂)について
修験道の仏寺ではないかと思われていますが、ここに道端などにあった相善様や塞の神、金毘羅様、八聖山碑などすべてを移動しています。鎮守の森、神様たちの団地といっています。神明社の棟札には、「文政3(1820)年4月24日菩薩堂一宇再建し奉る」と記録されているという。神社は神明造りではなく仏閣造りで、菩薩像を入れた御堂でした。

平成5年5月14日指定
資料/故春日堅蔵氏(五味堀)作成資料
紹介者/北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷一